



ミャンマー簡易舗装の *On-the-Job Training* (エーヤワディ・デルタで地域住民にノウハウ移転)

JIPにおいては平成24年6月よりJICA草の根技術協力事業(草の根協力支援型)「ミャンマー連邦共和国エーヤワディ・デルタ地域における雇用促進のための労働集約型道路整備(路面処理)に関する人的資源開発事業」に取り組んでおり、現在当事業の中核である技術基準策定を成功させるため両国に技術委員会を設置し作業をすすめております。この度このプロジェクトの一環の作業として、エーヤワディ・デルタのMaubin県Yelagale地区で簡易道路整備(路面処理)の試験施工を実施し、ミャンマー、公共事業庁の現場職員・地域労働者らにアスファルト・マカダム工法による簡易舗装のノウハウを伝授いたしました。(2014年2月13~20日)

試験施工による技術の移転は予想以上にスムーズに行われ、今後地域の道路整備と雇用促進に大きな効果があると期待できます。



エーヤワディ・デルタ

Road .1 Maubin-Yelagale-Mawlamyinegyun



作業実施前の朝礼



路盤締固め



アスファルト乳剤散布

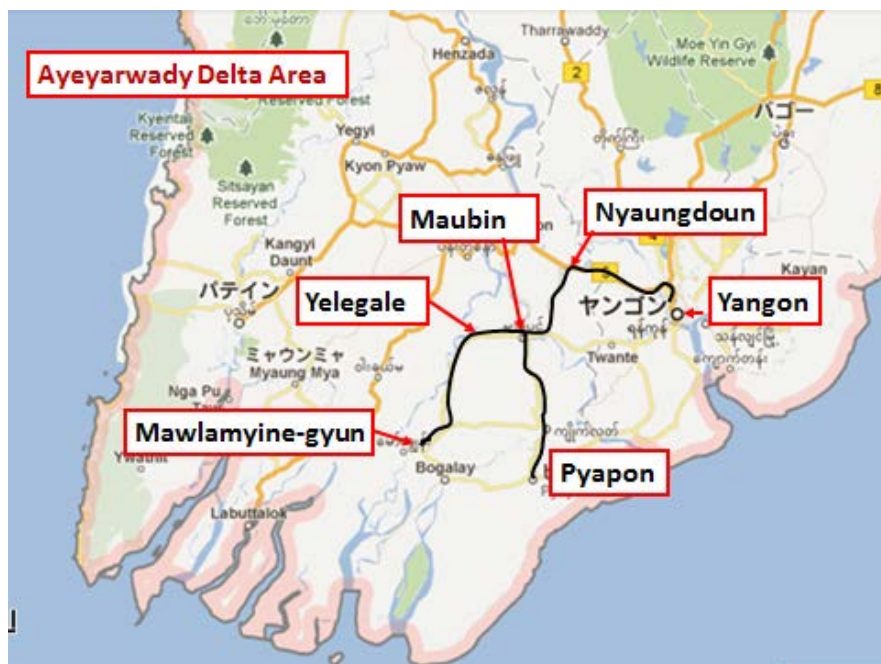


浸透式マカダム第三層目



終了した試験施工区間

今回の試験施工(モデル施工)は2月10日~21日に行われ、地域の熟練労働者3~4名、延38人、一般労働者男10~20人、延198人、女18~33人、延329人、その他公共事業庁から多数参加しました。



パイロットワークの行われた Yelegale 地区位置図



路盤工事



作業全体の様子

JIPとしては、今後 Public Works と協力し、この工法で雨季においても自動車走行が可能となる道路舗装を拡大し、地域の発展と雇用促進に努めていく方針です。

エーヤワディ地域のみならず、この工法の簡易舗装を全国的に拡大していく。